



## 鳥取市教育センターだより

第3号 平成28年9月8日発行

〒680-0053  
鳥取市寺町150番地  
TEL 0857-36-6060  
FAX 0857-26-3878  
E-mail  
[kyo-center@city.tottori.lg.jp](mailto:kyo-center@city.tottori.lg.jp)

### 「やる」から「やりきる」へ

所長 竹内 通恵

9月に入り、修学旅行や運動会等、児童生徒の自治力が発揮される教育活動の時期となりました。児童生徒への心配りや声かけを大切に、全教職員が協働して取り組んでおられることと思います。

さて、8月5日（金）に開催した鳥取市小・中学校全教職員対象研修会で、『次代を担うとっとり教職員派遣事業』の派遣者10名の研修報告がありました。1週間に及ぶ全国各地での研修の中から特に伝えたいことを凝縮した発表でしたが、どの分科会でも、

○学校（中学校区）全体で取り組むことが絞り込まれ、徹底・継続した実践が行われている  
○まかせるところはまかせの指導を行うことで、子どもたちが主体的に学習・生活している  
○教職員集団が元気で仲がよく、日頃から情報共有や互いの授業を見合う習慣ができている  
など、共通した内容が報告されました。優れた実践を行っている学校には、何か目新しい取り組みがあるように考えがちですが、結局は当たり前のことをどれだけきちんとやっているかにかかっているのだと、研修内容を振り返りながら感じているところです。

これから前期のまとめに向かうに当たり、まずは、年度当初に共通理解したことがこの5か月本当に全教職員で取り組めていたか、夏休みを終えて目の前にいる子どもたちにとって本当に必要な取り組みかを振り返ることが大切です。その上で、全教職員で「やりきる」ことが、児童生徒の力になり、教職員の達成感にもつながるのではないのでしょうか。

※「次代を担うとっとり教職員派遣事業」の研修報告は、教育委員会HPにも掲載しますのでご覧ください。



## お知らせ

◎「すなはま教室」保護者研修会（11月2日（水）18:00～20:00 市教育センター）

演題：「本との出会いで 豊かな人生を～生きる力を育む（仮題）」

講師：山田 節子さん（鳥取市子どもの読書活動推進委員会委員長 等）

対象：市内小・中学校の保護者、学校関係者等（希望者）

◎第3回鳥取市小・中学校初任者研修会（学校訪問）（9月26日～11月10日）

新規採用養護教諭を含め、初任者の学校を訪問し授業参観・聞き取り等を行います。

# 特別支援教育係

# 「ことばの発達」に関する講演会!

8月20日(土)に『幼・保・小・家庭でつなぐことばの育ち』について講演会を行いました。192名の参加で、会場は満席となりました。ことばの力がどのように育っていくのか、また、それぞれの立場で子どもとどのように関わり、豊かな語彙力を育てていけばよいか、具体的な手立てを学ぶことができました。音読支援の取り組みの大切さについても共通理解しました。

学びの基礎となることばの力を共に育てていきましょう。



【講師】国立成育医療研究センター  
こころの診療部長 小枝達也 氏

## 参加者の感想

【保護者】家庭での会話とことばのキャッチボールを増やしていきたいと思いました。今からでも遅くない! 今日から頑張ります。

【幼稚園・保育園職員】絵本の読み聞かせの重要性を今までと違う観点から考えることができました。子どもにしっかり反応していきたいです。

【小・中・特別支援学校教職員】読めないまま中学入学、適切な手立てができないまま高校受験…。このような現状がある中で、本日の研修は、教職員や保護者が共通理解しておくべき、とても有意義な内容でした。子どもたちの支援に生かしていきたいです。

【関係機関・一般市民】「どっち?」という言葉から形容詞を身に付けていくこと、布置の力の重要性が特に勉強になりました。自分自身も学び続けたいと思いました。



## 「ひびきセミナー」で支援の充実を!

特別支援教育の推進においては、子どもの特性を理解して組織的に支援策を練り、対応力を向上させていくことが大切です。今年度「ひびきセミナー」は、教師力向上サポート研修として、ケース検討を中心とし、小グループでの実施もできるようにしています。是非、適切な支援を共に考えましょう。



城北小学校(8月8日)



宝木小学校(8月17日)



「エール」川口所長と綾女課長補佐の助言

## ひびきセミナーのおすすめポイント!

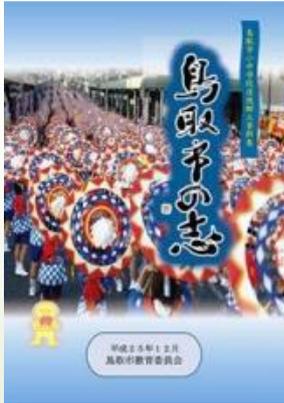
- 準備・進行は、教育センターがサポート!
- 「エール」の専門的アドバイスが受けられます!
- 一人で抱えず、学校全体で理解と共通実践!

## 先生方の感想

- ・他の子どもたちの支援にも共通することがあり、参考になりました。実態を捉える重要性を改めて感じました。職員全員で共有することで精度が上がるのがわかりました。
- ・今まで見てきたデータの有効な活用方法など、新たな学びがありました。

# 研修企画係

## 初任者研修会



鳥取市小中学校道徳資料集『鳥取市の志』（鳥取市教育委員会作成）は、教育センターHPに掲載していますのでご覧ください。

### 「ふるさとを思い 志をもつ子」～心を育てる～

7月29日（金）に、道徳教育の目的や道徳の授業構成と学習指導案の書き方について研修しました。グループ演習では、『鳥取市の志』の中から、小学校は「ようこそ ようこそ～ 因幡の源左 足利喜三郎～」、中学校は「しゃんしゃん祭りの創始者 ～高田勇～」を活用した授業づくりを行いました。子どもたちの心を揺さぶるにはどんな発問がよいのか、熱心な意見交換が行われました。



#### 《参加者の感想》

- ・「様々な価値観の引き出しを子どもたちに作ってあげることが大切だ」と感じました。
- ・様々な発問が考えられ刺激になり、道徳の時間を「やってみよう！」と意欲が高まった。
- ・子どもの姿を考えながら教材研究を行うことが、「教師魂」を磨くことにつながると思った。

## 若い先生方の育成のために、教師力向上サポート研修の活用を！

## 講師研修会

### 「学級づくりで大切にしたいこと」

8月19日（金）に「児童生徒理解」をテーマに研修を行いました。学校生活の中心となる授業に関する事例について、校種・担当別の小グループで、手立てに関する大変熱心な意見交換が行われました。その後、指導主事から話を聞き、学級づくりや生徒指導で大切な視点について理解を深めました。夏休み明けに向けて気持ちを引き締め、今後の実践への意欲を高める機会になりました。

#### 《参加者の感想》

- ・自分の考えとは違う手だてや視点など、様々な意見を聞くことができ大変参考になった。
- ・指導主事の方から具体的なお話を聞き、夏休み明けからさっそく取り組んでいきたいと思いました。

